

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年 8月 5日に不適合管理会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	高圧炉心スプレー系ディーゼル発電設備排気消音装置脚部において、腐食(2箇所)が認められたため、当該箇所を点検・修理。	GⅢ	
2	2号機	残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(B)の停止操作において、海水出口弁(B)が全閉状態でポンプを自動停止すべきところ、全閉前にポンプを手動停止し、系統水(海水)の放水口への落水が認められたため、系統水張り実施。 また、海水出口弁(B)の全閉前にポンプを停止した操作について、原因調査・対策検討。	GⅡ	
3	3号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器プリコートタンク液位発信器において、動作不良(タンク水位正常値にて「プリコートタンク液位高/低」警報発生)が認められたため、当該発信器を点検・修理。	GⅢ	
4	4号機	換気空調系廃棄物処理区域排気処理装置(A)フィルター差圧指示計において、指示値不良(当該空調系全停にて指示値0.01kPa残り)が認められたため、当該指示計を点検・修理。	GⅢ	
5	4号機	換気空調系廃棄物処理区域排気処理装置(B)フィルター差圧指示計において、指示値不良(当該空調系全停にて指示値0.01kPa残り)が認められたため、当該指示計を点検・修理。	GⅢ	
6	4号機	所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)MCC4A-2-3(4C)において、負荷運転中、ユニット内部より異音(ジージー音)の発生が認められたため、当該ユニットを点検・修理。	GⅢ	